

65歳以上の方へ

補聴器購入費用を助成します



☎・問 いきいき長寿課☎2125

家族や友人とのコミュニケーションに困っていませんか？聴力機能の低下で日常生活に支障をきたしている中等度難聴の方を対象に、新たに補聴器購入費用の一部助成が始まります。

条件や手続きなど詳しくは、お問い合わせください。

助成額▶上限2万円（1回限り）

※意見書作成料、診察料、検査料、送料などは対象外。

※町からの決定通知前に購入した場合は対象外。

☎ 次のすべてに該当する方

- ・町内に住所を有する満65歳以上の方
- ・両耳40dB以上であり、耳鼻咽喉科を標榜する医師が補聴器の必要性を認めた方
- ・聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象とならない方
- ・町税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の滞納がない方



い〜な！健康マイレージ対象事業

※い〜な！健康マイレージカードをお持ちの方は、当日ご持参ください。

「ロコラジさろん」参加者募集



最近筋力が落ちたなど感じることはありませんか？ロコラジさろんでは、理学療法士などの指導のもと、主に下半身に効く「ロコモ体操」と全身に効く「ラジオ体操」を行います。（事前申込不要、1日のみの参加可）

☎ 簡単な筋力・バランステスト、ロコモ体操、ラジオ体操

☎ ①5月21日(水)、7月16日(水)、9月17日(水)、11月19日(水)9時30分～11時ごろ

②6月18日(水)、8月20日(水)、10月15日(水)9時30分～11時ごろ

☎ ①総合センター多目的ホール②ゆめくる会議室

☎ おおむね65歳以上で町内在住の方

※医師などから運動制限の指示が出ている方は、ご遠慮ください。

☎ 筆記用具、飲み物

※動きやすい服装でお越しください。

☎ いきいき長寿課☎2123

「いきいき脳力教室」～自分らしい生活を送るために～

☎ いきいき長寿課☎2123

参加者募集



「最近、物忘れが気になりはじめた」「人と話す機会が減った」「外に出るのがおっくうになった」、そんな経験はありませんか？

外に出て、会話を楽しみながら脳を活性化させ、認知症を予防する教室を開講します。簡単な読み書き計算などの教材を使用した1回30分の教室です。

☎ 6月19日～9月25日の各木曜日

①9時30分～10時②10時30分～11時

（全13回、7月24日・8月14日は除く）

※初回は①9時30分～10時30分②10時45分～11時45分

☎ 総合センター2階研修室

☎ おおむね65歳以上で、全13回参加できる町内在住の方

☎ 各10名

☎ 6月6日(金)までに、窓口または電話

サポーター募集

脳の活性化につながる簡単な計算や音読などをしながら高齢者が交流する教室です。一緒に楽しみながらお手伝いしていただける方を募集します。（事前研修あり）

☎ 6月19日～9月25日の各木曜日9時～12時

（全13回、7月24日・8月14日は除く）

※6月12日(水)9時～12時に事前研修があります。

☎ 総合センター2階研修室

☎ ・サポーター活動ができる元気な町民で高齢者の心身の健康増進に理解がある方

・週に1回3時間程度、サポーター活動が可能なる方

☎ 8名程度（先着順）

※ローテーションにより1回5名程度の参加となります。

☎ 謝礼▶1回1,000円（町内共通お買物券）

☎ 6月6日(金)までに、窓口または電話

⚠️ 今年も猛暑が見込まれています

人は、暑さに体が慣れるまでに数日から2週間程度かかります。本格的に暑くなる前から、運動や入浴を通じて汗をかくなど、余裕をもって暑さに備えましょう。

実施時は、水分や塩分を適宜補給しながら熱中症に十分注意し、無理のない範囲で行いましょう。

効果的な運動



ウォーキング、ジョギング



サイクリング



筋トレ、ストレッチ



入浴

子宮頸がん（HPV）予防接種

☎ 母子健康手帳、子宮頸がん予防ワクチン接種予診票

申 実施医療機関に直接予約

詳しくは、町ホームページをご覧ください。



実施医療機関名	電話番号	実施医療機関名	電話番号
石くぼ医院	872-6121	金崎内科医院	728-8550
伊奈entクリニック	724-1133	鳥山こどもクリニック	723-5557
今成医院	723-8280	みなみのメディカルクリニック	720-0033
内田クリニック	728-9296	みやうち内科・消化器内科クリニック	783-3751
尾崎内科クリニック	720-1701		

定期予防接種

☎ 小学6年生～高校1年生に相当する年齢の女子（接種回数は2回または3回）

平成9年度～20年度生まれの女性の方

接種期間▶令和8年3月31日まで

☎ 平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれ的女性で、令和4年4月1日～令和7年3月31日にHPVワクチンを1回でも接種した方のうち未完了の方

予防接種健康被害救済制度

予防接種は感染症を予防するために重要なものですが、副反応による健康被害（病気になったり、障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるもののなくすることはできないことから、救済制度が設けられています。予防接種の種類によって、申請窓口などが異なるため、詳しくはお問い合わせください。